

連合会 謹賀新年

だより



発行 名寄市町内会連合会
会長 中村 雅光
発行日 令和2年1月1日
編集 連合会だより編集委員
事務局 市役所企画課企画調整係内
TEL01654-3-2111 (内線3311)

市立大保健師教育活動受け入れ事業



豊栄区・大橋区・西町3区・東12区・北新区では、名寄市立大学の保健師を志す学生の学習に協力しています。

学生は実際に地域に入り現状を学んだほか、町内会行事にも積極的に参加し、各町内会の方々と交流を深めました。



↑ 豊栄区町内会の行事での1コマ



豊栄区町内会ラジオ体操にて→

「見しめ直す年」



名寄市町内会連合会 会長 中村雅光

新年明けましておめでとございます。本年も引き続きご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

また、日頃より各単位町内会そして当連合会の活動に、特段のご理解ご協力をいただいておりますことに厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年の本誌の表題は「穏やかで安全安心な一年に」でありましたが、残念ながら名寄振興公社の相次ぐ不祥事の発覚、そして王子マテリア株式会社名寄工場の生産体制の集約、さらには名寄市社会福祉協議会居宅介護支援事業所による介護報酬の不正受給と様々な課題と問題が浮き彫りとなり、名寄市内に激震が走った年でもありました。それぞれにそれなりの理由があったと思われませんが、今年には市民全体で後退する年ではなく、一度立ち止まって振り返り、足元を見つめ直す必要があるのではないかと思います。そのことによってまた新たな良い知恵が生まれてくるのではないのでしょうか。

ただ、王子マテリア株式会社名寄工場の生産体制の再考を求める件については立ち止まる訳にはならないため、当連合会として何かお手伝いをする事はできないかと三役会と役員会に提案をし、その方法を一任させていただきました。その後、名寄市の緊急対策本部と協議の上、72町内会にその署名活動をお願いしたところ、大変多くの皆様のご理解のもと、9,251筆ものご協力を頂く事ができましたことに、誌上をお借りしまして心より厚くお礼を申し上げます。誠にありがとうございました。何としても市民の意向に沿った結論が出る事を願って止みません。

結びになりますが、今年こそは「穏やかで良い年」であります事を祈念申し上げまして年頭のご挨拶と致します。





町内会に加入しませんか？

町内会は地域の住民の皆さまで組織されさまざまな活動を行っており、多くの皆さまにご参加いただくことで豊かな地域づくりにつながります。

例えば、町内会はこんな活動をしています
(活動の一例として)



令和元年度

町内会連合会活動報告

- ◆4月23日
定期総会
- ◆7月8日
町内会長と行政との懇談会
- ◆7月20日
町内会親睦パークゴルフ大会
- ◆8月7日
(※道町連主催)
町内会活動実践者研修会
- ◆8月22日～23日
先進地視察研修会
- ◆10月16日～11月28日
まちづくり懇談会
- ◆11月22日～23日
(※道町連主催)
道北ブロック町内会
活動研究大会

※道町連・・・

北海道町内会連合会の略称



つむじゅ

日本は年号が変わると何か世の中が変わったような気がする。毎日のように、テレビや新聞等で日本や世界のニュースを見るが、今何が起きているか目に飛び込んでくる。

中でも通信技術の発展は、さながら革命のような変化であると思う。個人の情報が世界を駆け巡り、一旦出した情報は簡単に悪用されてしまいかねない。私は趣味としてアマチュア無線を楽しんでいる。以前は情報を発信するだけでも様々な段階を踏む必要があった。旅行のついでに、顔を知らない趣味の仲間と会うこともあったが、そのためにも多くの障壁を突破する必要があった。

現在は簡単に情報交換することができ、個人情報を取り取りも容易になった。それが犯罪に利用され、楽しいはずのものによって命を脅かされてしまうこともある。便利な世の中とはいうが、次の時代を担う世代が安心して過せるような、世の中であってほしいものと思う昨今です。

編集委員 木田 繁太郎



令和元年度先進地視察に参加して

去る8月22日から23日に町内会活動の推進を図ることを目的に、町内会連合会役員13名が先進地視察研修会に参加しました。1日目は札幌市豊平区の旭水町内会を目的地とし、事例紹介と意見交換に臨みました。始めに自己紹介や単位町内会の活動状況、近年の懸案事項などを報告した後、旭水町内会・高橋会長から、旭水町内会の事例報告を頂きました。

〇マンション対策 町内会費の大幅増収も

旭水町内会は大学の近くに位置し、住宅も多い地区であるため、マンション建設が盛んで加入促進に苦慮していました。そこで、以前の広報による加入促進から一歩進んで、マンション管理組合やオーナーに対し直接加入案内を実施したところ、加入世帯が増加し、年額数十万円の会費増収があったとの報告を受けました。マンション等の町内会への加入促進は名寄市内でも進めるべき事柄であることから、この事例を参考にしたいと考えております。

〇会館が居酒屋に変身し世代間交流を

旭水町内会では奇数月の第3土曜日に、世代間交流事業として「旭水居酒屋」を開催しています。町内会館の1階を住民交流スペースに、2階をキッズルームにすることにより、若い子育て世代から高齢者まで幅広い世代の参加を可能としています。普段関わりのない住民同士の交流の場となるだけでなく、町内会役員となる人材発掘の場にもなっているとのことでした。

〇学生と連携し地域資産の活用

旭水町内会内には幼稚園・小学校・高校・大学があり、子育て世代や学生など、多くの若者が出入りしています。先ほど紹介した「旭水居酒屋」では、大学生ボランティアが訪れた子ども世話を一手に引き受けるなど、学生も重要な役割を担っています。名寄市立大学からは5町内会に17名の学生を派遣していただき、実習にあたるほか各種行事にも参加していただいています。新しい試みとして参考になる部分が多かったと感じました。

〇「北方資料館・総合博物館」を見学

2日目は北海道大学を訪問し、初めに見学した北方資料館では、北海道や樺太・千島列島、ロシア極東地方等の非常に貴重な資料を紹介していただきました。次に見学した総合博物館は、数年前にリニューアルされ12学部を紹介するコーナーや数多くの標本・資料が展示されており、大変興味を持ちました。その後、北海道大学を後にし、帰路につきました。

西町2区町内会長 中村 栄



▲旭水町内会との意見交換



▲北海道大学にて

令和元年度道北ブロック

町内会活動研究大会概要報告

令和元年度道北ブロック町内会活動研究大会が富良野市において、11月22日～23日に開催され、名寄市からは7名が参加しました。今年は「共に生きる地域づくり」をテーマとして開催され、北海道町内会連合会・今井睦郎事務局長より「地域における町内会・自治会の役割」についての基調説明の後、「地域の安心・安全をめざして」と題して、近畿大学総合社会学部・松本行真准教授の講演を受けました。

その後、第1分科会「町内会の福祉活動について」、第2分科会「町内会の防災活動について」、第3分科会「町内会の環境・衛生について」の3分科会で討論がなされ、私は第3分科会に参加しました。富良野市からはゴミのリサイクルについて報告を受け、現在90%の資源化達成が図られており、残り7%が焼却、3%が埋立となり、「燃やさない・埋めない」を基本理念として展開しているとのこと。大変参考になりました。

翌日は前日の3つの分科会の結果について、発表者より報告を受け、2日間の大会を終了いたしました。

なお、当連合会中村会長より北海道町内会連合会に対して、「王子マテリア名寄工場生産品集約の再考を求める署名」の協力要請を行い、多くの署名をいただく事ができました。

帰りは富良野ワイン工場を見学し、名寄へ無事帰着することとなりました。

風連西区町内会長 小池 晴行

町内会長と 行政との懇談会

7月8日に開催された「町内会長と行政との懇談会」には54名の町内会長が出席し、行政からは市長・副市長・教育長をはじめ、各部署長にご出席いただきました。懇談会では行政から主要施策や事業概要などの説明を聞いた後、各町内会からの質疑・要望などの意見交換を行いました。また、懇談会終了後は懇親会を開催し、行政と町内会長との交流を深める場となりました。



まちづくり懇談会

を開催しました



10月16日から約1ヶ月半、まちづくり懇談会を市内9か所で開催しました。全会場合わせて186人の方に参加いただき、市政に対するご意見・ご要望、ご提言をいただきました。

今年度のまちづくり懇談会では市からのお知らせとして、「名寄市都市計画マスタープラン及び立地適正化計画について」・「平成30年度名寄市の台所事情」さらに名寄振興公社と王子マテリア名寄工場に関する問題について説明いただき、皆さまと活発な意見交換を行いました。会場では、名寄振興公社や王子マテリア名寄工場撤退に関する問題の現状と今後の

展望を問う声や、今後のまちづくりに関するご意見など、市政に対する様々なご提言をいただきました。

各会場で出された市政へのご意見等に関する回答は名寄市ホームページに掲載されますので、ご覧ください。

お忙しい中、多くの皆さまにご参加をいただきまして誠にありがとうございました。

の問題の現状と今後の



第19回 町内会親睦パークゴルフ大会

7月20日、第19回町内会親睦パークゴルフ大会を開催し、17町内会94人が参加しました。当日は天候にも恵まれ、パークゴルフ協会の協力のもとスムーズな運営で無事大会を終了することができました。団体Aグループでは大橋区町内会が、団体Bグループでは高見区町内会が優勝しました。個人の部では、男子Aグループは旭ヶ丘町内会の玉村幸雄さん、男子Bグループは西町3区町内会の高橋一行さん、女子Aグループは大橋区町内会の中村久子さん、女子Bグループは豊栄区の大石美代子さんが優勝されました。大会に参加された皆さま、大変お疲れ様でした。大会結果は左記のとおりです。

※同スコアの場合は、プレーオフで順位を決定しています。

【団体の部Aグループ】「スコア」

- 優勝 大橋区町内会 [396]
- 準優勝 旭ヶ丘町内会 [401]
- 3位 麻生区町内会 [403]

【個人の部(男子Aグループ)】

- 優勝 玉村 幸雄(旭ヶ丘区) [96]
- 準優勝 武田 健太(高見区) [96]
- 3位 渡辺 三男(麻生区) [96]

【個人の部(女子Aグループ)】

- 優勝 中村 久子(大橋区) [98]
- 準優勝 小野 友美子(第14区) [102]
- 3位 斉藤 俱子(旭東区) [102]

【団体の部Bグループ】「スコア」

- 優勝 高見区町内会 [420]
- 準優勝 第14区町内会 [423]
- 3位 旭東区町内会 [424]

【個人の部(男子Bグループ)】

- 優勝 高橋 一行(西町3区) [105]
- 準優勝 宮崎 日出男(東12区) [105]
- 3位 笠原 実(大橋区) [105]

【個人の部(女子Bグループ)】

- 優勝 大石 美代子(豊栄区) [111]
- 準優勝 菊地 佳代(2区) [112]
- 3位 山壁 優美子(大橋区) [113]